

## LM・ニュージーランド公社債ファンド (毎月分配型) 愛称：キウイ

### 運用報告書（全体版）

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	平成26年6月16日～平成36年5月15日まで	
運用方針	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ニュージーランド公社債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ニュージーランド公社債マザーファンド	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月15日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

第18期	決算日	2015年12月15日
第19期	決算日	2016年1月15日
第20期	決算日	2016年2月15日
第21期	決算日	2016年3月15日
第22期	決算日	2016年4月15日
第23期	決算日	2016年5月16日

#### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・ニュージーランド公社債ファンド（毎月分配型）」は、2016年5月16日に第23期の決算を行いましたので、第18期、第19期、第20期、第21期、第22期、第23期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額				債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 分	込 配	み 金					
(設定日)	円			円		%		%	百万円
2014年6月16日	10,000			—		—		—	2,200
1期(2014年7月15日)	10,130			—	1.3	95.4		—	4,479
2期(2014年8月15日)	9,950			—	△ 1.8	97.1		—	5,932
3期(2014年9月16日)	10,022			30	1.0	96.4		—	6,966
4期(2014年10月15日)	9,680			30	△ 3.1	97.1		—	7,324
5期(2014年11月17日)	10,655			30	10.4	97.6		—	8,026
6期(2014年12月15日)	10,698			30	0.7	97.9		—	7,323
7期(2015年1月15日)	10,634			40	△ 0.2	96.9		—	7,163
8期(2015年2月16日)	10,476			40	△ 1.1	96.7		—	7,255
9期(2015年3月16日)	10,438			40	0.0	97.7		—	6,992
10期(2015年4月15日)	10,568			40	1.6	92.3		—	7,319
11期(2015年5月15日)	10,379			40	△ 1.4	97.6		—	7,166
12期(2015年6月15日)	10,043			40	△ 2.9	96.7		—	7,208
13期(2015年7月15日)	9,720			40	△ 2.8	97.0		—	7,100
14期(2015年8月17日)	9,611			40	△ 0.7	97.2		—	7,119
15期(2015年9月15日)	9,031			40	△ 5.6	95.5		—	6,686
16期(2015年10月15日)	9,545			40	6.1	96.0		—	6,958
17期(2015年11月16日)	9,305			40	△ 2.1	97.8		—	6,772
18期(2015年12月15日)	9,526			40	2.8	97.7		—	6,934
19期(2016年1月15日)	8,908			40	△ 6.1	97.6		—	6,394
20期(2016年2月15日)	8,798			40	△ 0.8	98.0		—	6,259
21期(2016年3月15日)	8,897			40	1.6	97.5		—	6,285
22期(2016年4月15日)	8,834			40	△ 0.3	97.7		—	6,195
23期(2016年5月16日)	8,657			40	△ 1.6	97.7		—	6,073

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注6) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第18期	(期 首) 2015年11月16日	円	%	—	%	%
	11月末	9,305	—	97.8	—	—
	(期 末) 2015年12月15日	9,348	0.5	97.7	—	—
第19期	(期 首) 2015年12月15日	9,566	2.8	97.7	—	—
	12月末	9,526	—	97.7	—	—
	(期 末) 2016年1月15日	9,582	0.6	97.3	—	—
第20期	(期 首) 2016年1月15日	8,948	△6.1	97.6	—	—
	1月末	8,908	—	97.6	—	—
	(期 末) 2016年2月15日	9,149	2.7	97.5	—	—
第21期	(期 首) 2016年2月15日	8,838	△0.8	98.0	—	—
	2月末	8,798	—	98.0	—	—
	(期 末) 2016年3月15日	8,773	△0.3	97.5	—	—
第22期	(期 首) 2016年3月15日	8,937	1.6	97.5	—	—
	3月末	8,897	—	97.5	—	—
	(期 末) 2016年4月15日	9,148	2.8	97.7	—	—
第23期	(期 首) 2016年4月15日	8,874	△0.3	97.7	—	—
	4月末	8,834	—	97.7	—	—
	(期 末) 2016年5月16日	8,913	0.9	97.6	—	—
		8,697	△1.6	97.7	—	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

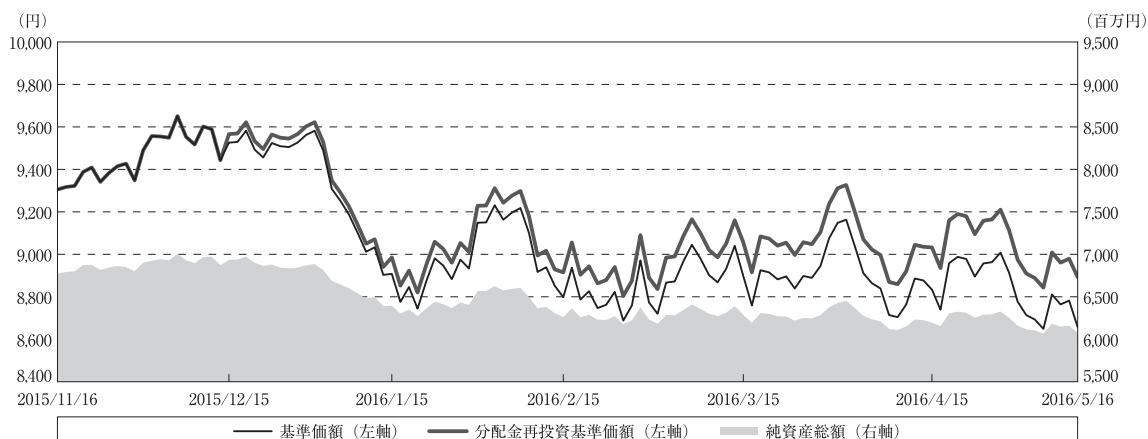
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2015年11月17日～2016年5月16日)



第18期首：9,305円

第23期末：8,657円（既払分配金（税込み）：240円）

騰落率：△4.4%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年11月16日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2016年5月16日）のLM・ニュージーランド公社債ファンド（毎月分配型）（以下、当ファンド）の基準価額は8,657円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス4.4%（分配金再投資ベース）、基準価額は408円（分配金込み）下落しました。

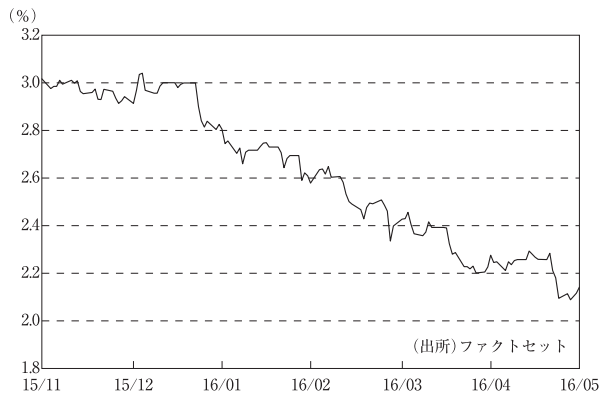
ニュージーランド債券市場の金利水準が相対的に高いことから、公社債利金を手堅く確保しました。また、債券利回りの低下を受けて公社債損益もプラスとなりました。しかし、ニュージーランドドル（NZドル）安・円高を受けて為替損益がマイナスとなったことが、基準価額の主な下落要因となりました。

ニュージーランド債券市場は、利回りが低下（価格は上昇）しました。期の前半は、ニュージーランド準備銀行（RBNZ）が利下げを決定しましたが、声明文で利下げサイクルの打ち止めを示唆し、利回りに上昇圧力が加わったことなどから、債券市場はやや方向感に欠ける展開となりました。期の半ばにかけては、中国経済の先行き不透明感や原油価格の下落を受け、株式相場が世界的に下落したことから、利回りは低下しました。その後も、RBNZ調査でインフレ率予想が低下し、RBNZによる追加利下げ観測が広がったことから、利回りは低下基調となりました。期の後半は、RBNZが予想外の追加利下げを決定したことを受け、利回りは引き続き低下しました。また、米連邦準備制度理事会（FRB）のイエレン議長が追加利上げに慎重な姿勢を示し、米国国債利回りが低下したことも、ニュージーランドの国債利回りの低下を促す要因となりました。

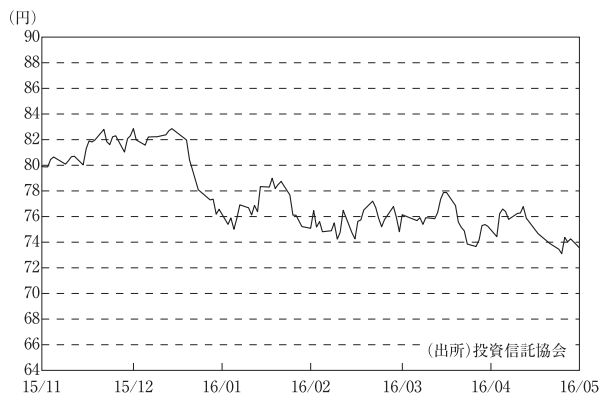
社債セクターは、堅調となりました。当作成期は、RBNZによる追加利下げなどに支えられ、株式相場が上昇したことなどから、社債市場は総じて上昇基調となりました。

為替市場は、NZドル安・円高となりました。期の前半は、RBNZが利下げサイクルの打ち止めを示唆したことを受け、NZドルは対円で上昇しました。ニュージーランドの貿易赤字額が予想を下回ったことなども、NZドルを下支える要因となりました。期の半ばにかけては、株式相場が世界的に下落する中、リスク回避に伴うNZドル売り・円買いが強まりました。その後、日銀が追加的な金融緩和策としてマイナス金利の導入を決定したことを受け、NZドルは対円で一時反発する場面も見られましたが、総じて上値の重い展開となりました。期の後半は、RBNZによる予想外の追加利下げを受け、NZドル売り・円買いがやや優勢となりました。当作成期末にかけては、日銀が期待に反して追加緩和の見送りを決定し、対主要通貨で円高が進行する中、NZドル売り・円買いが優勢となりました。

ニュージーランド5年国債利回りの推移



ニュージーランドドル/円レートの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

(2015年11月17日～2016年5月16日)

当ファンドは、「LM・ニュージーランド公社債マザーファンド」を通じて、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB- /Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当作成期の運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

## 分配金

(2015年11月17日～2016年5月16日)

当作成期の分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
	2015年11月17日～ 2015年12月15日	2015年12月16日～ 2016年1月15日	2016年1月16日～ 2016年2月15日	2016年2月16日～ 2016年3月15日	2016年3月16日～ 2016年4月15日	2016年4月16日～ 2016年5月16日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率)	0.418%	0.447%	0.453%	0.448%	0.451%	0.460%
当期の収益	34	25	24	30	24	24
当期の収益以外	5	14	15	9	15	15
翌期繰越分配対象額	658	644	629	619	604	588

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

ニュージーランド経済に関しては、2015年10-12月期のGDP成長率は前期比+0.9%と、7-9月期の成長率（同+0.9%）と足並みを揃える結果となりました。

RBNZは当作成期間を通して利下げスタンスを継続し、2016年3月の金融政策理事会においても0.25%の追加利下げを決定することで、政策金利を2.25%としました。また、政策金利を据え置いた4月の理事会では、追加利下げの可能性を示唆しました。

ニュージーランドの債券市場については、RBNZが緩和的な金融政策を継続していることもあり、底堅く推移するものと判断されます。

為替相場については、日本では日銀が積極的な金融緩和を継続する姿勢を示している一方、ニュージーランドでは景気の安定成長が続くと見込まれることから、NZドルは対円で底堅く推移するものと予想されます。

当ファンドはこれまでと同様に、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年11月17日～2016年5月16日)

項 目	第18期～第23期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 64	% 0.698	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(31)	(0.338)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(31)	(0.338)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.021)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.035	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 等 費 用 )	( 1 )	(0.010)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出 に係る費用
合 計	67	0.733	
作成期間の平均基準価額は、9,152円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売買及び取引の状況

(2015年11月17日～2016年5月16日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第18期～第23期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・ニュージーランド公社債マザーファンド	千口 369,295	千円 369,930	千口 831,051	千円 828,556

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年11月17日～2016年5月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2015年11月17日～2016年5月16日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2015年11月17日～2016年5月16日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2016年5月16日現在)

### 親投資信託残高

銘柄	第17期末		第23期末		
	口	数	口	数	評価額
LM・ニュージーランド公社債マザーファンド		千口 6,783,100		千口 6,321,344	千円 6,108,947

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2016年5月16日現在)

項目	第23期末	
	評価額	比率
LM・ニュージーランド公社債マザーファンド	千円 6,108,947	% 100.0
コール・ローン等、その他	874	0.0
投資信託財産総額	6,109,821	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・ニュージーランド公社債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(6,076,282千円)の投資信託財産総額(6,170,291千円)に対する比率は98.5%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月16日における邦貨換算レートは、1ニュージーランドドル=73.56円です。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第18期末	第19期末	第20期末	第21期末	第22期末	第23期末
	2015年12月15日現在	2016年1月15日現在	2016年2月15日現在	2016年3月15日現在	2016年4月15日現在	2016年5月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	6,972,884,437	6,447,664,178	6,320,068,123	6,326,593,774	6,236,614,682	6,109,821,073
LM・ニュージーランド公社債マザーファンド(併価額)	6,971,840,762	6,431,580,992	6,296,268,036	6,321,258,186	6,231,096,294	6,108,947,208
未収入金	1,043,675	16,083,186	23,800,087	5,335,588	5,518,388	873,865
(B) 負債	37,992,314	53,028,953	60,095,165	40,755,396	41,237,142	36,508,329
未払収益分配金	29,119,276	28,714,834	28,460,331	28,261,651	28,052,556	28,061,880
未払解約金	1,043,675	16,083,186	23,800,087	5,335,588	5,518,388	873,865
未払信託報酬	7,662,722	8,053,148	7,666,244	7,003,460	7,476,618	7,398,864
その他未払費用	166,641	177,785	168,503	154,697	189,580	173,720
(C) 純資産総額(A－B)	6,934,892,123	6,394,635,225	6,259,972,958	6,285,838,378	6,195,377,540	6,073,312,744
元本	7,279,819,173	7,178,708,582	7,115,082,794	7,065,412,975	7,013,139,199	7,015,470,115
次期繰越損益金	△ 344,927,050	△ 784,073,357	△ 855,109,836	△ 779,574,597	△ 817,761,659	△ 942,157,371
(D) 受益権総口数	7,279,819,173口	7,178,708,582口	7,115,082,794口	7,065,412,975口	7,013,139,199口	7,015,470,115口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,526円	8,908円	8,798円	8,897円	8,834円	8,657円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額	7,277,961,456円
当作成期中追加設定元本額	402,592,856円
当作成期中一部解約元本額	665,084,197円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は942,157,371円であります。

## ○損益の状況

項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
	2015年11月17日～ 2015年12月15日	2015年12月16日～ 2016年1月15日	2016年1月16日～ 2016年2月15日	2016年2月16日～ 2016年3月15日	2016年3月16日～ 2016年4月15日	2016年4月16日～ 2016年5月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	195,453,462	△ 406,175,266	△ 41,866,417	104,735,679	△ 8,896,736	△ 88,546,869
売買益	199,985,125	1,417,720	1,555,531	110,181,292	525,663	413,291
売買損	△ 4,531,663	△ 407,592,986	△ 43,421,948	△ 5,445,613	△ 9,422,399	△ 88,960,160
(B) 信託報酬等	△ 7,829,363	△ 8,230,933	△ 7,834,747	△ 7,158,157	△ 7,666,198	△ 7,572,584
(C) 当期損益金(A+B)	187,624,099	△ 414,406,199	△ 49,701,164	97,577,522	△ 16,562,934	△ 96,119,453
(D) 前期繰越損益金	△ 579,694,480	△ 412,825,274	△ 843,053,843	△ 910,446,844	△ 827,038,981	△ 866,641,901
(E) 追加信託差損益金	76,262,607	71,872,950	66,105,502	61,556,376	53,892,812	48,665,863
(配当等相当額)	( 245,235,361)	( 243,523,470)	( 242,803,375)	( 242,149,178)	( 242,242,049)	( 243,545,526)
(売買損益相当額)	(△168,972,754)	(△ 171,650,520)	(△ 176,697,873)	(△ 180,592,802)	(△ 188,349,237)	(△ 194,879,663)
(F) 計(C+D+E)	△ 315,807,774	△ 755,358,523	△ 826,649,505	△ 751,312,946	△ 789,709,103	△ 914,095,491
(G) 収益分配金	△ 29,119,276	△ 28,714,834	△ 28,460,331	△ 28,261,651	△ 28,052,556	△ 28,061,880
次期繰越損益金(F+G)	△ 344,927,050	△ 784,073,357	△ 855,109,836	△ 779,574,597	△ 817,761,659	△ 942,157,371
追加信託差損益金	76,262,607	71,872,950	66,105,502	61,556,376	53,892,812	48,665,863
(配当等相当額)	( 245,538,408)	( 243,605,238)	( 242,880,660)	( 242,204,515)	( 242,360,376)	( 243,613,305)
(売買損益相当額)	(△169,275,801)	(△ 171,732,288)	(△ 176,775,158)	(△ 180,648,139)	(△ 188,467,564)	(△ 194,947,442)
分配準備積立金	233,737,344	218,920,307	204,748,427	195,562,159	181,578,421	169,413,828
繰越損益金	△ 654,927,001	△ 1,074,866,614	△ 1,125,963,765	△ 1,036,693,132	△ 1,053,232,892	△ 1,160,237,062

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	24,875,041	18,539,571	17,585,881	21,468,775	17,345,194	16,941,480
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	245,538,408	243,605,238	242,880,660	242,204,515	242,360,376	243,613,305
(D) 分配準備積立金	237,981,579	229,095,570	215,622,877	202,355,035	192,285,783	180,534,228
分配対象収益額(A+B+C+D)	508,395,028	491,240,379	476,089,418	466,028,325	451,991,353	441,089,013
(1万円当たり収益分配対象額)	(698)	(684)	(669)	(659)	(644)	(628)
収益分配金	29,119,276	28,714,834	28,460,331	28,261,651	28,052,556	28,061,880
(1万円当たり収益分配金)	(40)	(40)	(40)	(40)	(40)	(40)

## ○分配金のお知らせ

	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
1 万口当たり分配金 (税込み)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## LM・ニュージーランド公社債マザーファンド

### 運用状況のご報告

第2期 決算日 2016年5月16日

(計算期間：2015年5月16日～2016年5月16日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ニュージーランド公社債マザーファンド」の第2期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> <li>主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。</li> <li>外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> </ol>
主 要 運 用 対 象	ニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行います。
組 入 制 限	<ol style="list-style-type: none"> <li>株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> </ol>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	騰落	中率			
(設定日)	円	%	%	%	百万円
2014年6月16日	10,000	—	—	—	2,200
1期(2015年5月15日)	10,842	8.4	97.1	—	7,202
2期(2016年5月16日)	9,664	△10.9	97.1	—	6,109

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマークと比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債組入比率	債券先物比率	債券率
	騰落	率			
(期首)	円	%	%	%	%
2015年5月15日	10,842	—	97.1	—	—
5月末	10,837	△0.0	97.1	—	—
6月末	10,348	△4.6	95.7	—	—
7月末	10,248	△5.5	97.5	—	—
8月末	9,840	△9.2	95.7	—	—
9月末	9,645	△11.0	96.1	—	—
10月末	10,279	△5.2	96.3	—	—
11月末	10,092	△6.9	97.6	—	—
12月末	10,400	△4.1	97.3	—	—
2016年1月末	9,986	△7.9	97.4	—	—
2月末	9,632	△11.2	97.4	—	—
3月末	10,101	△6.8	97.7	—	—
4月末	9,897	△8.7	97.5	—	—
(期末)					
2016年5月16日	9,664	△10.9	97.1	—	—

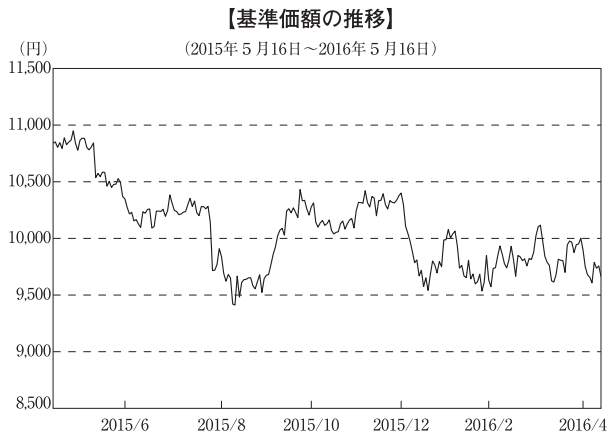
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額の推移

(2015年5月16日～2016年5月16日)



### ○基準価額の変動要因

当期末（2016年5月16日）のLM・ニュージーランド公社債マザーファンド（以下、当ファンド）の基準価額は9,664円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス10.9%、基準価額は1,178円下落しました。

ニュージーランド債券市場の金利水準が相対的に高いことから、公社債利金を手堅く確保しました。また、債券利回りの低下を受けて公社債損益もプラスとなりました。しかし、ニュージーランドドル（NZドル）安・円高を受けて為替損益がマイナスとなったことが、基準価額の下落要因となりました。

ニュージーランド債券市場は、利回りが低下（価格は上昇）しました。期の前半は、ニュージーランド準備銀行（RBNZ）が予想外の金利引き下げを決定し、声明文でも追加利下げの可能性を示唆したことから、利回りは低下しました。また、中国人民元の切り下げが発表され、中国経済の減速懸念が強まったことも、利回りの低下を促す要因となりました。期の半ばは、米連邦準備制度理事会（FRB）のイエレン議長が2015年12月の利上げの可能性を示唆したことや、良好な米雇用統計を受けて利上げ観測が強まったことなどを受け、米国国債利回りが上昇し、ニュージーランドの国債利回りもこれに連れて上昇しました。期の後半は、中国経済の先行き不透明感や原油価格の下落を受け、株式相場が世界的に下落したことから、利回りは低下しました。当期末にかけても、イエレンFRB議長が追加利上げに慎重な姿勢を示し、米国国債利回りが低下したことから、ニュージーランドの国債利回りにも低下圧力が加わりました。

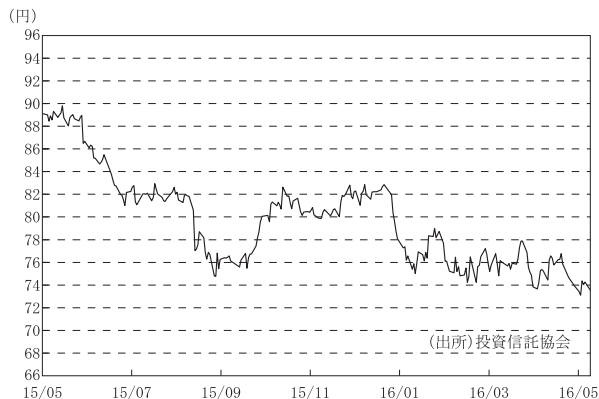
社債セクターは、堅調となりました。当期は、RBNZによる追加利下げなどに支えられ、株式相場が上昇したことなどから、社債市場は総じて上昇基調となりました。

為替市場は、NZドル安・円高となりました。期の前半は、RBNZが利下げを決定したことに加え、声明文でも追加利下げの可能性を示唆したことから、NZドル売り・円買いが強まりました。その後も、中国人民元の切り下げ発表を受けて中国経済の減速懸念が強まる中、世界的な株安が進行し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、NZドル売り・円買いが加速しました。期の半ばは、世界的な株高を受けて投資家のリスク回避姿勢が和らぐ中、NZドル買い・円売りが優勢となりました。また、乳製品の入札価格が上昇したことも、NZドル買い・円売りを促す要因となりました。期の後半は、株式相場が世界的に下落する中、リスク回避に伴うNZドル売り・円買いが強まりました。その後、日銀が追加的な金融緩和策としてマイナス金利の導入を決定したことなどを受け、NZドルは対円で一時反発する場面も見られましたが、総じて上値の重い展開となりました。当期末にかけては、日銀が期待に反して追加緩和の見送りを決定し、対主要通貨で円高が進行する中、NZドル売り・円買いが優勢となりました。

ニュージーランド5年国債の利回り推移



ニュージーランドドル／円レートの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当期の運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

## ○今後の運用方針

ニュージーランド経済に関しては、2015年10－12月期のGDP成長率は前期比+0.9%と、7－9月期の成長率（同+0.9%）と足並みを揃える結果となりました。

RBNZは当期間を通して利下げスタンスを継続し、2016年3月の金融政策理事会においても0.25%の追加利下げを決定することで、政策金利を2.25%としました。また、政策金利を据え置いた4月の理事会では、追加利下げの可能性を示唆しました。

ニュージーランドの債券市場については、RBNZが緩和的な金融政策を継続していることもあり、底堅く推移するものと判断されます。

為替相場については、日本では日銀が積極的な金融緩和を継続する姿勢を示している一方、ニュージーランドでは景気の安定成長が続くと見込まれることから、NZドルは対円で底堅く推移するものと予想されます。

当ファンドはこれまでと同様に、組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。



## ○1万口当たりの費用明細

(2015年5月16日～2016年5月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	円 4 (4)	% 0.039 (0.039)	(a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	4	0.039	
期中の平均基準価額は、10,108円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年5月16日～2016年5月16日)

### 公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ニューージーランドドル	千ニューージーランドドル
外 国	ニューージーランド	国債証券	6,141	6,193
		地方債証券	1,615	— (2,100)
		特殊債券	1,705	1,441
		社債券(投資法人債券を含む)	2,034	506 (1,400)

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年5月16日～2016年5月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年5月16日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ニュージーランド	千ニューゼーランドドル 74,432	千ニューゼーランドドル 80,675	千円 5,934,466	% 97.1	% —	% 40.3	% 40.6	% 16.3
合 計	74,432	80,675	5,934,466	97.1	—	40.3	40.6	16.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ニュージーランド		%	千ニューゼーランドドル	千ニューゼーランドドル	千円	
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	6.0	2,000	2,362	173,779	2021/5/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	5.5	4,000	4,824	354,918	2023/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.75	1,300	1,325	97,528	2025/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	4.5	5,100	5,991	440,767	2027/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.5	1,800	1,930	141,982	2033/4/14
地方債証券	AUCKLAND COUNCIL	5.79	600	617	45,427	2017/4/18
	AUCKLAND COUNCIL	6.65	500	549	40,429	2019/2/18
	AUCKLAND COUNCIL	5.806	1,900	2,198	161,726	2024/3/25
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	6.0	2,200	2,517	185,164	2021/5/15
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	5.5	5,000	5,737	422,057	2023/4/15
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	4.5	500	535	39,390	2027/4/15
	QUEENSLAND TREASURY CORP	7.125	1,000	1,060	77,978	2017/9/18
特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	4.5	1,200	1,262	92,885	2019/8/27
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	3.25	1,000	1,008	74,188	2017/7/20
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	4.625	500	526	38,698	2019/3/6
	INTL BK RECON & DEVELOP	4.625	1,000	1,052	77,414	2019/2/26
	INTL BK RECON & DEVELOP	4.625	1,000	1,083	79,732	2021/10/6
	INTL FINANCE CORP	3.875	135	137	10,150	2018/2/26
	KFW	3.75	1,900	1,942	142,858	2018/6/14
	KFW	4.5	500	532	39,202	2020/8/20
	KOMMUNALBANKEN AS	4.25	367	372	27,415	2017/5/2
	KOMMUNALBANKEN AS	3.75	500	508	37,402	2017/12/11
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	4.75	1,200	1,266	93,153	2019/3/12
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	5.375	1,200	1,363	100,296	2024/4/23
	NORDIC INVESTMENT BANK	4.125	1,000	1,013	74,528	2017/3/16
	NORDIC INVESTMENT BANK	3.5	500	507	37,352	2018/1/30
NORDIC INVESTMENT BANK	4.875	1,000	1,055	77,658	2019/1/22	

銘	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ニュージーランド		%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	
	普通社債券 (含む数資法人債券)					
	ABN AMRO BANK NV	6.0	1,000	1,066	78,418	2019/6/17
	ABN AMRO BANK NV	5.75	1,000	1,068	78,613	2020/3/17
	ANZ BANK NEW ZEALAND LTD	5.43	2,000	2,115	155,619	2019/2/27
	ASB BANK LIMITED	6.06	500	516	38,011	2017/6/8
	AUCKLAND INTL AIRPORT	8.0	500	512	37,706	2016/11/15
	AUCKLAND INTL AIRPORT	5.52	1,800	1,971	145,038	2021/5/28
	AUST & NZ BANKING GROUP	5.25	1,000	1,049	77,169	2019/3/13
	BANK OF NEW ZEALAND	5.773	500	524	38,567	2018/1/19
	BANK OF NEW ZEALAND	5.57	1,300	1,387	102,075	2019/6/25
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	3.875	500	508	37,433	2018/2/23
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	4.75	500	527	38,775	2019/8/8
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	5.0	1,620	1,744	128,295	2020/9/16
	BNP PARIBAS	6.0	1,000	1,073	78,988	2020/1/17
	BNP PARIBAS	5.375	1,000	1,062	78,132	2020/8/21
	COMMONWEALTH BANK AUST	5.125	2,000	2,098	154,346	2019/8/1
	CONTACT ENERGY LTD	5.8	500	531	39,115	2019/5/15
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	3.5	1,500	1,522	111,999	2018/2/20
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	4.875	500	527	38,823	2019/1/24
	EXPORT-IMPORT BK KOREA	4.875	500	509	37,496	2017/12/15
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	5.52	1,810	1,929	141,964	2020/2/25
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	4.33	500	509	37,509	2021/10/20
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	5.9	1,000	1,092	80,398	2022/2/25
	GENERAL ELEC CAP CORP	6.75	1,000	1,013	74,538	2016/9/26
	MORGAN STANLEY	7.6	800	836	61,567	2017/8/8
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	4.125	500	507	37,333	2018/1/25
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	5.375	1,000	1,051	77,378	2019/3/28
	NEDER FINANCIERINGS-MAAT	4.75	1,500	1,579	116,165	2019/10/16
	RABOBANK NEDERLAND	5.125	500	521	38,331	2018/11/21
	RABOBANK NEDERLAND	5.375	1,000	1,057	77,779	2019/8/12
	TORONTO-DOMINION BANK	4.25	1,800	1,835	134,993	2018/4/3
	TOTAL CAPITAL INTL SA	5.0	1,000	1,046	76,993	2019/7/1
	TOTAL CAPITAL INTL SA	4.75	500	522	38,409	2020/1/6
	VOLKSWAGEN FIN SERV NV	4.875	700	719	52,914	2019/2/28
	WESTPAC NEW ZEALAND LTD	5.545	2,700	2,847	209,472	2018/9/20
合	計				5,934,466	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2016年5月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,934,466	96.2
コール・ローン等、その他	235,825	3.8
投資信託財産総額	6,170,291	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(6,076,282千円)の投資信託財産総額(6,170,291千円)に対する比率は98.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月16日における邦貨換算レートは、1ニュージーランドドル=73.56円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2015年5月16日～2016年5月16日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年5月16日現在)

## ○損益の状況 (2015年5月16日～2016年5月16日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,207,066,738
コール・ローン等	42,916,698
公社債(評価額)	5,934,466,795
未収入金	143,904,875
未収利息	85,728,627
前払費用	49,743
(B) 負債	97,809,924
未払金	96,935,965
未払解約金	873,865
未払利息	94
(C) 純資産総額(A-B)	6,109,256,814
元本	6,321,344,380
次期繰越損益金	△ 212,087,566
(D) 受益権総口数	6,321,344,380口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,664円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	295,612,188
受取利息	295,615,351
支払利息	△ 3,163
(B) 有価証券売買損益	△1,092,107,195
売買益	183,538,984
売買損	△1,275,646,179
(C) 保管費用等	△ 2,628,397
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 799,123,404
(E) 前期繰越損益金	559,312,798
(F) 追加信託差損益金	55,675,080
(G) 解約差損益金	△ 27,952,040
(H) 計(D+E+F+G)	△ 212,087,566
次期繰越損益金(H)	△ 212,087,566

<注記事項>

(注1) 元本の状況

期首元本額	6,643,256,941円
期中追加設定元本額	1,540,636,025円
期中一部解約元本額	1,862,548,586円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は212,087,566円であります。

(注3) 期末における元本の内訳

LM・ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)	6,321,344,380円
---------------------------	----------------

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。